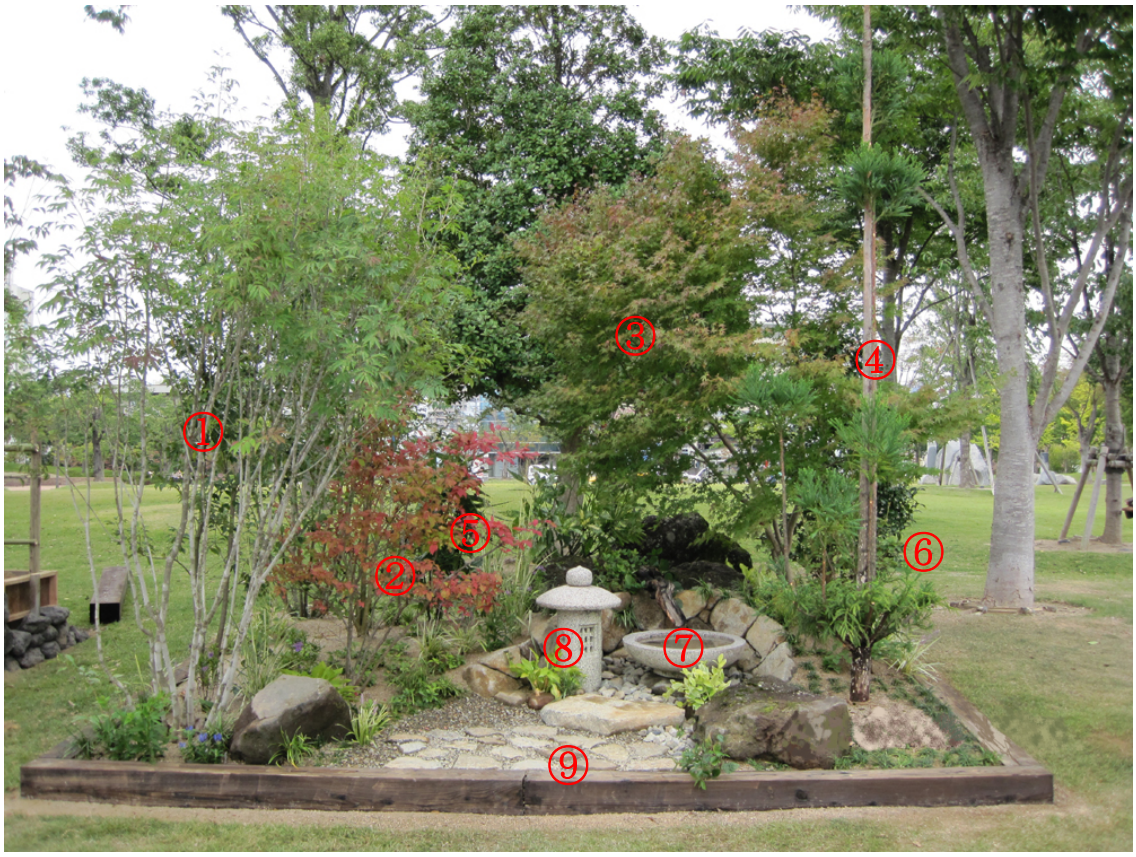
B 木もれ日の中に水鉢のある風景



樹木は雑木の株立ちを主体とし、下草にも自然を感じることが出来る材料を植栽しました。
そして、野面石積みに囲まれた水鉢のある風景をそこに調和させてみました。
四季折々の移ろいを感じて頂ければ幸いです。

①アオダモ：落葉樹。樹冠を覆う穂状の白花が魅力。爽快感のある優しい枝葉も見どころ。
②ナツハゼ：落葉樹。秋の紅葉が格別です。実も食べられアントシアニンを豊富に含みます。
③アオキ：常緑樹。日陰でも育ち、光沢のある葉が綺麗。
④ダイスギ：針葉樹。京都の庭園で有名です。
⑤ナツツバキ（夜明けまえ）：落葉樹。薄いピンクの花と樹皮が魅力。
⑥ツバキ（白花小輪）：常緑樹。光沢のある葉とそこに咲く花が魅力。
⑦水鉢：御影石製の皿型です。
　石積み：黒御影石の野面積み。品格と自然らしさが魅力。
⑧灯籠：御影石製の趣のある形。
⑨景石：苔むした鳥海石。
　砂利敷：黒系統の砂利。
　石畳：黒御影石の石畳
アオハダ(左側後方)：針葉樹。樹皮は灰白色で、新芽は食用になり秋は黄葉する。
ウメモドキ(⑥の左側)：常緑樹。秋から冬にかけて赤い実が目を引きます。
ヤマモミジ(右側後方)：落葉樹。樹形のみならず新緑から紅葉まで楽しめます。
ドウゴクミツバツツジ(④の後方の木)：落葉樹。春先に紫の花が枝先を覆います。
下草：ヤブラン。フイリヤブラン。イワナンテン。フッキソウ。ギボウシなど多数。
ソヨゴ(①の後方の木)：常緑樹。ぶらさがる赤い実が魅力。